

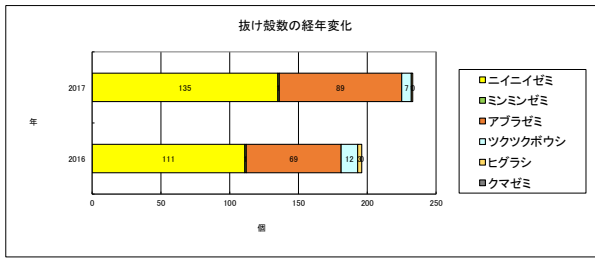
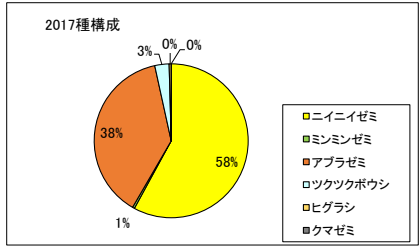
セミの抜け殻調査報告書2017

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウンから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報			
声のみを聞いたセミ		サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ	
調査地の主な樹木			
調査地関連HP		https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html	
調査参加者数		大人 3	中学生 小学生 幼児

種	性別	7/25	8/7	8/22	計
ニイニゼミ	不明	120	11	4	135
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	120	11	4	135
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	1	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	1	1
アブラゼミ	不明				0
アブラゼミ	♂	3	22	29	54
アブラゼミ	♀	0	11	24	35
アブラゼミ	計	3	33	53	89
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	3	3	6
ツクツクボウシ	♀	0	1	0	1
ツクツクボウシ	計	0	4	3	7
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	1	0	1
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	1	0	1
クマゼミ	不明				0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		123	49	61	233



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233

8/7ミンミンゼミの声、ときどき聞こえるが一匹という感じ

15時過ぎてツクツクボウシの声が聞こえるが、遠く、一匹という感じ

ニイニゼミの声もまだまだ聞こえる(成虫の個体も手の届く範囲にいる)

アブラゼミの声も聞こえる 個体も見

8/22 ミンミンゼミの声が大まいが、ぬけがらは一つしか見つからなかった。

(この調査地では昨年でもミンミンのぬけがらがひとつ見つかった)

ツクツクボウシもよく鳴いていて、ミンミン、アブラ、ツクツク、ニイニ、ヒグラシが同じ空間で同時多発的に鳴いていた。



セミの抜け殻調査報告書2018

● 部分を入力 ■ ニイニゼミのみ♀識別は不要(任意で入力できます) ■ ブルダウンから選択 ■ 部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2 中学生 小学生 幼児

種	♂	♀	7/24	8/9	8/24	計
ニイニゼミ	不明		128	17	8	154
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0
ニイニゼミ	計		128	17	8	154
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	2	0	2
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	2	0	2
アブラゼミ	不明		0	0	0	0
アブラゼミ	♂		5	25	8	38
アブラゼミ	♀			12	18	30
アブラゼミ	計		5	37	26	68
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		1	4	4	9
ツクツクボウシ	♀			2	1	3
ツクツクボウシ	計		1	6	5	12
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		1	0	0	1
ヒグラシ	計		1	0	0	1
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			136	62	39	237

集計表

	2016	2017	2018
ニイニゼミ	111	135	154
ミンミンゼミ	1	1	2
アブラゼミ	69	89	68
ツクツクボウシ	12	7	12
ヒグラシ	3	1	1
クマゼミ	0	0	0
(自由入力)	1	0	0
総計	197	233	237

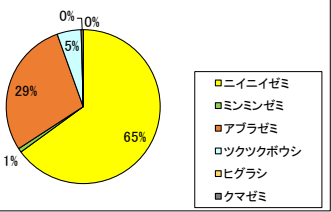
コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24 ミンミンゼミの鳴き声がかすかに聞こえる。 ロープ柵にツクツクボウシの抜けがら。 7月の調査でツクツクの抜けがらがとれるのは3年目にして初めて。公園の職員の方によると20日ごろから鳴き声が聞こえているとのこと。

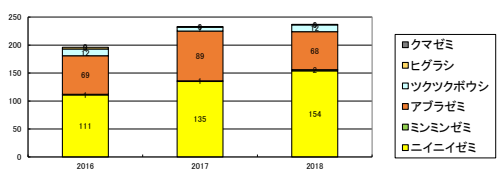
8/9 例年ニイニゼミが多く見つかるコナラの植栽のところで、夏休み期間限定の子供の遊び場を開催しており、ほとんどの木にロープが結ばれており、ほとんど抜けがらがなかった。セミの出てきた穴も少なく感じる。

8/24 A,Bとくらべてニイニゼミの声が多い

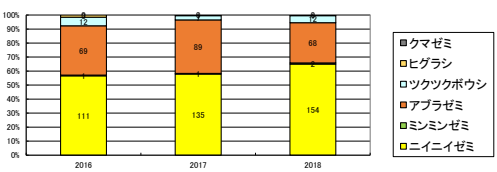
2017種構成



抜け殻数の経年変化



抜け殻数の経年変化



8/24 10:30ごろ
ツクツクボウシ

■ 部分を入力 ■ ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

セミの抜け殻調査報告書2019

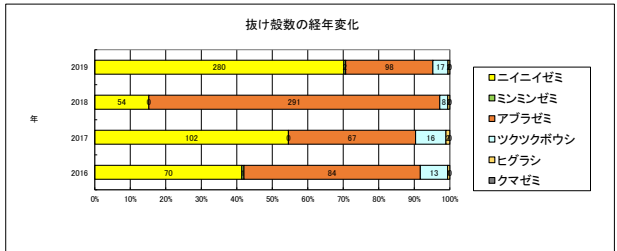
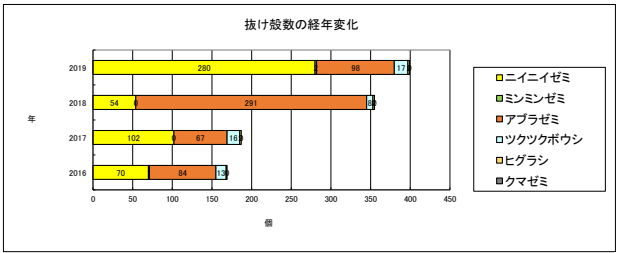
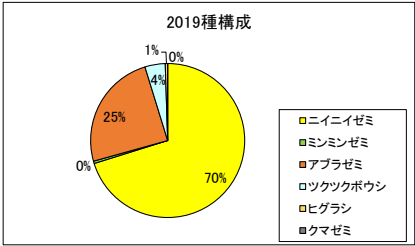
■ フルダウンから選択

■ 部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人 3名
志村京子 阿部浩 田中敏宏	

種	♂	♀	7/24	8/9	8/27	計
ニイニイゼミ	不明		183	84	13	280
ニイニイゼミ	♂		0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀		0	0	0	0
ニイニイゼミ	計		183	84	13	280
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	1	0	1
ミンミンゼミ	♀		0	0	1	1
ミンミンゼミ	計		0	1	1	2
アブラゼミ	不明		0		0	0
アブラゼミ	♂		0	36	24	60
アブラゼミ	♀		0	10	28	38
アブラゼミ	計		0	46	52	98
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	4	5	9
ツクツクボウシ	♀		0	0	8	8
ツクツクボウシ	計		0	4	13	17
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	1	1	2
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	1	1	2
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			183	136	80	399

集計表	2016	2017	2018	2019
ニイニイゼミ	70	102	54	280
ミンミンゼミ	1	0	0	2
アブラゼミ	84	67	291	98
ツクツクボウシ	13	16	8	17
ヒグラシ	1	2	2	2
クマゼミ	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
総計	169	187	355	399



コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24AM 運動場のフェンスの横の柵や、植栽の桜の木にもニイニイゼミが多くついていて、

例年と違う様子

あずまや近くの本では例年あまりついていなかったヤマボウシの木にニイニイゼミのぬけがらが大量だった

8/9PM 桜の木の方にはあまり抜け殻がない

桜の木側（運動場に近い方）は全部明るくて陽向になっている

鳴き声はニイニイゼミとアブラゼミのみ。 最近草刈りがあった模様

8/27 AM 運動場に面している側は

草がかなり伸びていて膝丈くらいになっている

運動場のほうのロープ柵の柵にセミの産卵痕と思われる跡がたくさんついている

鳴き声はツクツクボウシがかなり多くて、その合間にニイニイゼミが聞こえる

ミンミンゼミはあまり聞こえない

セミの抜け殻調査報告書2020

部分を入力 ニイニイゼミの♀鑑別は不要（任意で入力できます）

ブルダウンから選択

部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人 2名

種	ひき	7/22	8/11	8/25	計
ニイニイゼミ	不明	65	32	6	103
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	65	32	6	103
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	17	17	34
アブラゼミ	♀	0	6	32	38
アブラゼミ	計	0	23	49	72
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	8	8
ツクツクボウシ	♀	0	0	11	11
ツクツクボウシ	計	0	0	19	19
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		65	55	74	194

集計表

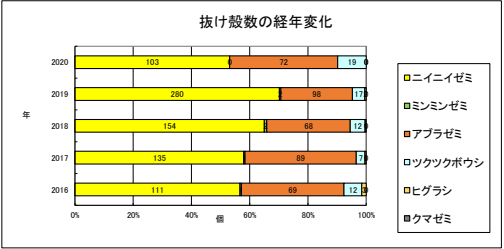
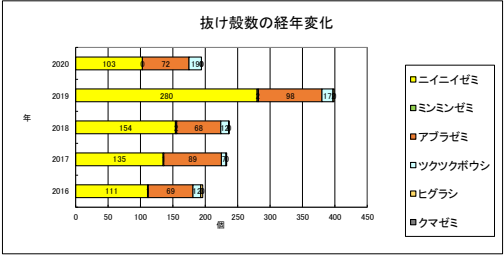
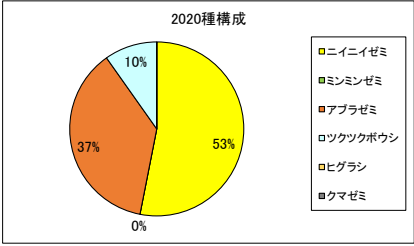
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194

コメント：(改行：ALT+ENTER)

1回目：少なかった。鳴き声はニイニイゼミのみ。

2回目：アブラゼミのぬけがらが草についているのが多い。ツクツクボウシの声が多い。アブラゼミの声は少ない。

3回目：ツクツクボウシの声が多い。木の幹にツクツクボウシが多く、木の葉、草にアブラゼミが多い。ミンミンゼミの声はしているが、ぬけがらは見つからず。



■ 部分を入力 ■ ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

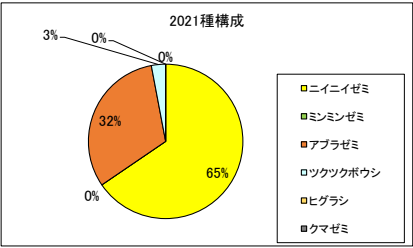
列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村京子
再検者	阿部浩

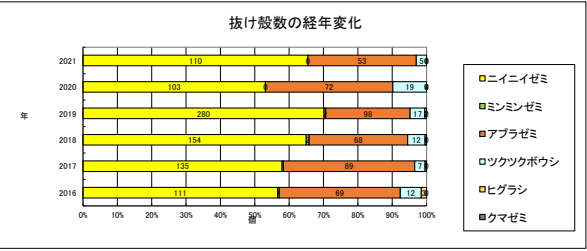
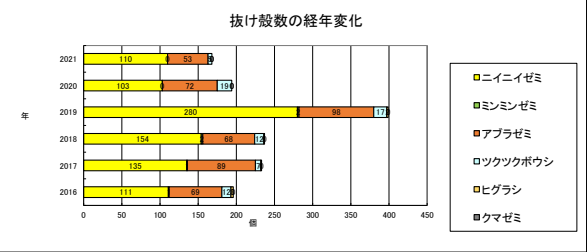
セミの抜け殻調査報告書2021

■ ブルダウンから選択

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名



種	♂	♀	7/26	8/11	8/25	計
ニイニイゼミ	不明		88	19	3	110
ニイニイゼミ	♂		0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀		0	0	0	0
ニイニイゼミ	計		88	19	3	110
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	0	0
アブラゼミ	♂		5	20	10	35
アブラゼミ	♀		2	9	7	18
アブラゼミ	計		7	29	17	53
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂		0	1	2	3
ツクツクボウシ	♀		0	1	1	2
ツクツクボウシ	計		0	2	3	5
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			95	50	23	168



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/25 晴れていて下草はそこまで高くない。10cm程度。速くでミンミンゼミ1頭 それ以外はニイニイゼミの鳴き声。運動場側のロープ柵に産卵中のニイニイゼミが4頭いた。あずまの周りのヤマボウシの木の下にニイニイゼミが沢山落ちていた。

8/11 晴れて下草は膝の半分くらい。速くでミンミンゼミとツクツクボウシ、近くでアブラゼミ、ニイニイゼミが鳴いている。ロープ柵にアブラゼミの抜け殻が数個ついている。あずまの近くのコナラの植栽、ナラ枯れが進んでいる。ナラ枯れになっている木には抜け殻がない。

8/25 運動場側の草は膝丈。

鳴き声はミンミンゼミ、ツクツクボウシが多く。ニイニイゼミもまだいる。

■ 部分を入力 ■ ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

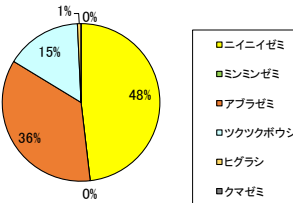
年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

セミの抜け殻調査報告書2022

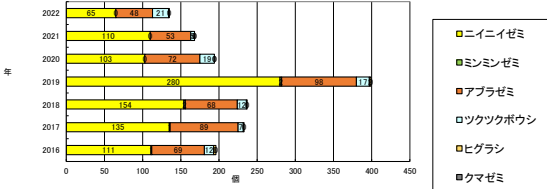
■ フルダウンから選択

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名（8/25のみ3名）

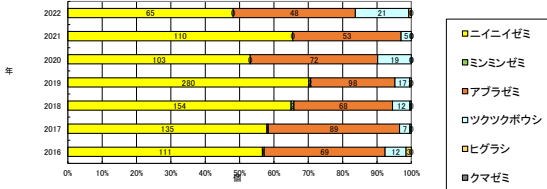
2022種構成



抜け殻数の経年変化



抜け殻数の経年変化



種	♂♀	7/26	8/9	8/25	計
ニイニゼミ	不明	52	10	3	65
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	52	10	3	65
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	25	2	27
アブラゼミ	♀	0	15	6	21
アブラゼミ	計	0	40	8	48
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	7	7	14
ツクツクボウシ	♀	0	0	7	7
ツクツクボウシ	計	0	7	14	21
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	1	0	0	1
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	1	0	0	1
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		53	57	25	135

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110	65
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53	48
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5	21
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168	135

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/26

鳴き声ニイニ アブラ少し

グランド反対側の奥の方の草丈が膝より高くなっている

あずまや近くのヤマボウシの木の根元にニイニゼミが多い コナラの植栽のまわりに幼虫が出てきた穴が

多い

8/09

グランド側のロープ欄に産卵痕が多い ニイニゼミの鳴き声多い

8/25

グランド反対側奥の方からツクツクの声 あずまや側の林でアブラ、ミンミンの声

草丈は膝丈

■ 部分を入力 ■ ニイニゼミの♀♂鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

種	♂♀	7/24	8/8	8/25	計
ニイニゼミ	不明	39	18	1	58
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	39	18	1	58
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	12	16	3	31
アブラゼミ	♀	0	22	5	27
アブラゼミ	計	12	38	8	58
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	2	0	2
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	2	0	2
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	1	0	0	1
ヒグラシ	計	1	0	0	1
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		52	58	9	119

集計表

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニゼミ	111	135	154	280	103	110	65	58
ミンミンゼミ	1	1	2	2	0	0	0	0
アブラゼミ	69	89	68	98	72	53	48	58
ツクツクボウシ	12	7	12	17	19	5	21	2
ヒグラシ	3	1	1	2	0	0	1	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	1	0	0	0	0	0	0	0
総計	197	233	237	399	194	168	135	119

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24

運動場の裏あたり、草や笹類の丈が腰～胸くらいになっており、抜け殻を探せないところもあった。声はニイニゼミが中心、アブラゼミ、ミンミンゼミが少し。

運動場横、あずまや付近のコナラの植栽は例年ニイニゼミが多かったが、今年度伐採されてしまい、地面の周りの穴もあり見当たらなかった。近くのヤマボウシで抜け殻が多く見つかった。

8/8声はニイニゼミとツクツクボウシが多い。草と笹の丈が大人の腰～胸くらいの高さになっていて、抜け殻を探すのが困難なところもあった。採取できた抜け殻は草についていたものが多い。

8/25

鳴き声 少ない。ニイニゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ。アブラゼミはほとんど鳴いていない。（あずまや近くで少し聞こえた）

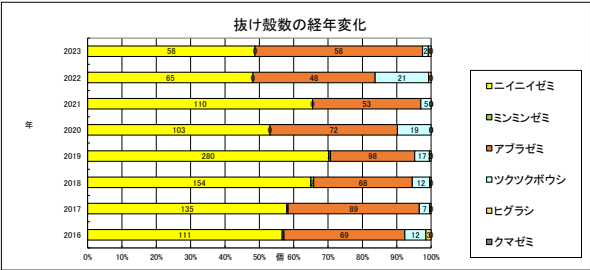
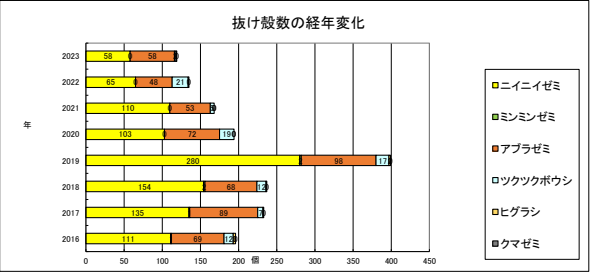
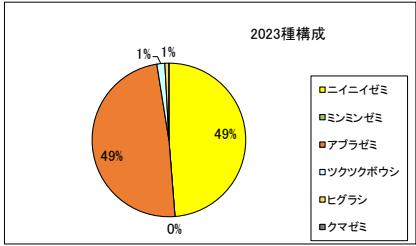
運動場側の木製の柵に産卵痕が多い。運動場の反対の奥の方は草丈が高く、探するのが困難だった。

セミの抜け殻調査報告書2023

■ ブルダウンから選択

■ 部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人 2 名



コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24

運動場の裏あたり、草や笹類の丈が腰～胸くらいになっており、抜け殻を探せないところもあった。声はニイニゼミが中心、アブラゼミ、ミンミンゼミが少し。

運動場横、あずまや付近のコナラの植栽は例年ニイニゼミが多かったが、今年度伐採されてしまい、地面の周りの穴もあり見当たらなかった。近くのヤマボウシで抜け殻が多く見つかった。

8/8声はニイニゼミとツクツクボウシが多い。草と笹の丈が大人の腰～胸くらいの高さになっていて、抜け殻を探すのが困難なところもあった。採取できた抜け殻は草についていたものが多い。

8/25

鳴き声 少ない。ニイニゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ。アブラゼミはほとんど鳴いていない。（あずまや近くで少し聞こえた）

運動場側の木製の柵に産卵痕が多い。運動場の反対の奥の方は草丈が高く、探するのが困難だった。

セミの抜け殻調査報告書2024

部分を入力 ニイニゼミの♀♀鑑別は不要（任意で入力できます）

ブルダウンから選択

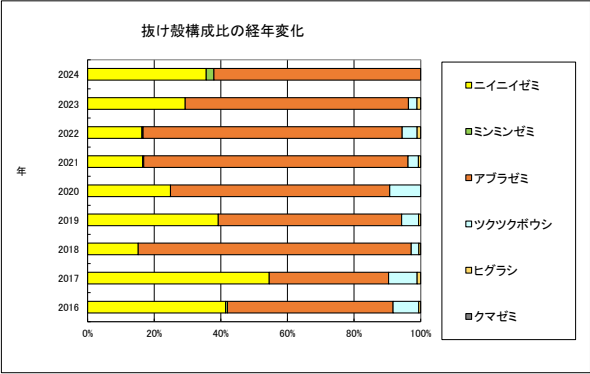
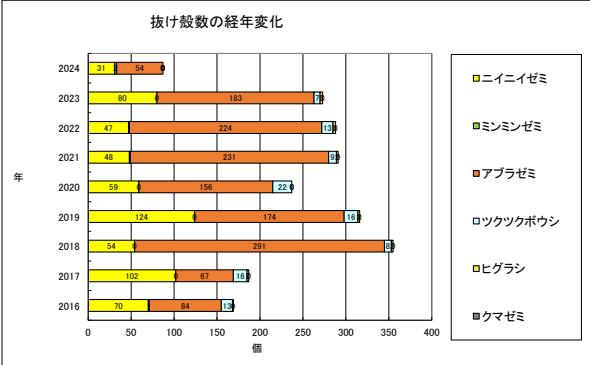
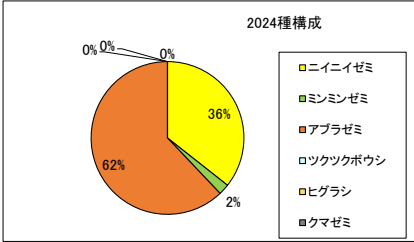
部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2024
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検査者	久保村聡子

種	♂♀	7/24	8/9	8/27	計
ニイニゼミ	不明	24	4	3	31
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	24	4	3	31
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	2	0	2
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	2	0	2
アブラゼミ	不明	0	1	0	1
アブラゼミ	♂	7	12	3	22
アブラゼミ	♀	0	15	16	31
アブラゼミ	計	7	28	19	54
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		31	34	22	87

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index003.html
調査参加者数	大人2名



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102	54	124	59	48	47	80	31
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	84	67	291	174	156	231	224	183	54
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	16	8	16	22	9	13	7	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0	2	3	3	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	169	187	355	316	237	291	288	273	87

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24鳴き声 ニイニゼミがほとんどで、遠くでミンミンゼミ、アブラゼミの声が少し聞こえる。アブラゼミは11時過ぎから聞こえ始めた。野球場の周りのロープ柵に産卵中らしきニイニゼミ2頭あり。ロープ柵周辺は草刈されているが、地面は乾き気味で、周りの植栽にもぬけがらはほとんどなし。野球場所を右手にして、反対側の林の奥は倒木のため立ち入り禁止のため今回は調査できず。調査開始時は草が少なく、ニイニゼミが多くついている木もあったが、いまどうなっているのだろうか？

8/9 鳴き声はミンミンゼミ、ニイニゼミ、アブラゼミ、わずかにツクツクボウシを確認。野球場の横のあたりからミンミンゼミの声がして、ぬけがらも見つけた。

8/27 鳴き声、アブラゼミとツクツクボウシ。運動場の反対側は草丈が高く入れない。

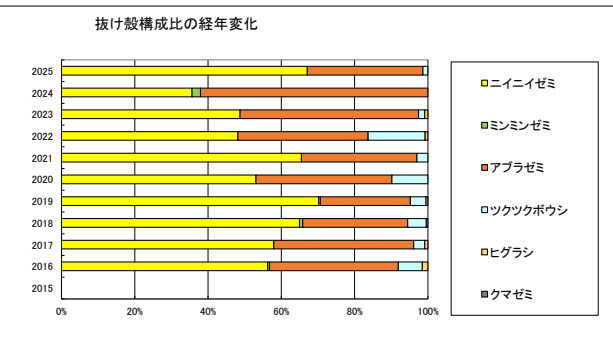
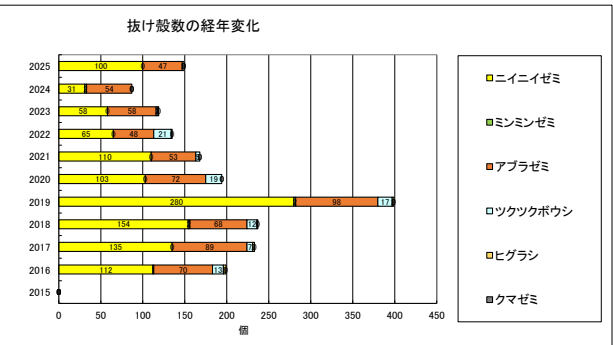
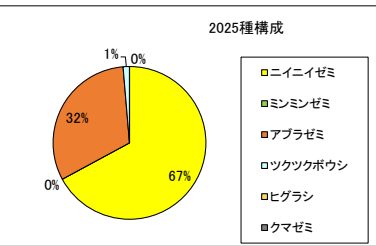
セミの抜け殻調査報告書2025

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。
■ブルダウンから選択

列や行は削除はしないでください。

年度	2025
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	C
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	久保村聡子

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ クマゼミ
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/nyamadaryokuchi/
調査参加者数	大人 3名



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	112	135	154	280	103	110	65	58	31	100
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	2	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	89	68	98	72	53	48	58	54	47
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	7	12	17	19	5	21	2	0	2
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	2	0	0	1	1	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	199	233	237	399	194	168	135	119	87	149

コメント：(改行：ALT+ENTER)
7/25 鳴き声 ニイニゼミ 少ない 運動場横あずまの近くの林からミンミンゼミの頭鳴き
あずまや近くのヤマボウシの木の幹とその周りの地面にニイニゼミの抜け殻多数。以前はコナラの植栽でたくさん見つかったものが移動してきたのだろうか？ 新しくコナラが植えられているので、今後どう変化するのか注視していきたい。

8/8 鳴き声 運動場側 ニイニゼミのみ あずまや側 アブラゼミ 遠くでミンミンゼミ
11時半ごろ、一度だけクマゼミの鳴き声を確認。草や笹についているものが多かった。

8/27
鳴き声はツクツクボウシがメイン、時折アブラゼミとごくたまにニイニゼミの声が聞こえる。
初回調査時には草に覆われていたベンチのあたりが草刈されて入れられるようになっていたが、ぬけがらを
探すのは困難。採取したぬけがらのうち、アブラゼミはほとんどが草についていたもの。